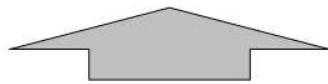


事務事業名 筑紫野市農業女性グループ協議会助成事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：429

施策：	05	農林業の振興	財務コード	01050104-08-00
基本事業：	01	農業を担う人づくり	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	農事組合法人数 人・農地プラン策定集落数 認定農業者数 新規就農者数（計画期間内累計）		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
筑紫野市農業女性グループ協議会 （五月会、ひまわり会、山口農産、つくし会、双葉会）		市内の5グループで組織する筑紫野市農業女性グループ協議会の活動を支援するため補助金を交付する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		< 協議会の活動内容 >				
女性農業者の地域に役立つ生産活動・生活研究が活性化している。		<ul style="list-style-type: none"> ・「農業女性と消費者とのつどい」の開催 会員が生産した農産物を材料にして消費者との調理実習、交流、意見交換を行うとともに郷土料理の伝承も併せて行っている。 ・市内各種イベントへの出店 ・視察研修 等 				

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
活動参加延べ人数	人	30	88	220	220			220
会員数	人	18	18	21	20			21

5. コスト								
事業費	計	千円	75	148	180	180		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他 一般	千円	0 75	0 148	0 180	0 180		
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費	千円	803	792	773				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	878	940	953	180			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	< 状況 > 「会員数」は横ばい、「活動参加延べ人数」は増加している。 < 原因 > 活動参加延べ人数は、新型コロナによりほとんどの行事が中止されたが、これまでとは違う手法での活動ができたため増加している。会員数は、会員の高齢化と新規会員の確保が難しくなっており、活動者が固定化されつつあるため。 < 課題 > 活動内容の周知を工夫し、各グループ毎に新規会員加入に向けた取り組みを進める必要がある。 令和2年度補助金は、コロナ感染症の影響で活動が大幅に制限されたため、減額交付している。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	減少	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	あり
成果向上余地	小さい		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）		改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	-------	----	-----	----	------

改善案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし） 活動内容について団体と協議を行い、適正な会員費と補助金、それぞれの額と割合を検証する。			
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄	
農業女性グループが、それぞれの実践活動を通じて交流し、生産活動・生産研究の輪を広げるため本事業を開始した。			